

2024年5月吉日

2023年度の事業報告ならびに2024年度の事業計画、今後の課題について

会員各位

日頃より当会の活動にご支援とご協力を頂き誠にありがとうございます。

この度の能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況は一定の落ち着きをみせて、経済活動や社会生活もコロナ禍前に向かって進みだしてはいますが、物価上昇によって当協会の事業運営につきましても、引き続き厳しい状況でありました。

そのような中、当会としては、会員サービスの維持向上や支部地区会活動への支援、会員の活躍の場の確保や研鑽の推進に取り組んでまいりました。

この度、総会の開催に当たり、改めて2023年度の当会の取組みの概要についてご案内致します。また、2025年度以降の当会のビジョン達成に向けた取組みを強化する為に会費の取扱いについて総会にお諮り致しますので、その趣旨についてもご説明いたします。

【2023年度の事業報告】

1. キャリア開発とサービスの提供者について広報活動

2024年3月末現在、CDA 会員、キャリア会員ほか、会員数が2万2千名を超えました。昨年度は「JCDA キャリアドック」事業をスタートし、2年目となる「人生すごろく金の糸アワード」の開催や、「CDA スチューデント資格」の普及活動によって CDA やキャリアカウンセリングの可能性を社会に向けて発信して参りました。

2. キャリア情報の普及と学校、企業、その他の場面で指導的役割を果たす

2024年4月時点で、JCDA 認定スーパーバイザーは20名となり、現場で活動する全国のCDA やキャリアコンサルタントの成長支援をしています。キャリアサービスの活用が進むなかで、現場ではより多様で複雑な状況下での専門性の発揮が求められ、2024年1月にキャリアコンサルタント資格の倫理綱領が改訂となりました。

3. キャリア開発理論と実践のテーマに関連したセミナーを開催

昨年度は「心のバリアフリーと共生社会の実現～発達障害と人間の多様性から考える～」 「ポータブルスキル見える化ツールの活用」「就職活動を通じた学生のキャリア形成支援（2024年8月開講予定）」など、現場で活動するCDA やキャリアコンサルタントに活用して頂けるよう、更新講習やスキルアップ研修など新規講習の開発に努めました。

4. 試験の実施

昨年度は国家資格キャリアコンサルタント試験を、第 23 回～第 25 回の計 3 回実施し、5,470 名の実受験者数となりました。また、デジタル庁が推進している令和 7 年度開始予定の国家資格等情報連携・活用システムへの導入計画に伴い、厚生労働省や登録試験機関・指定登録機関であるキャリアコンサルティング協議会との連携を進めて参りました。

【2024 年度の事業計画と年会費の値上げについて】

本年度は、いよいよ「JCDA キャリアドック」の本格的な発進となります。当協会は 2020 年に特定非営利活動法人としてスタートして以来、会員の皆さまとともに基本理念「キャリアカウンセリング機能を社会システムとして具体化する」をスローガンに活動を重ねて参りました。CDA 資格の発行から始まり、2016 年にキャリアコンサルタントが国家資格化になり、今日にまで至った道のりは、成熟した社会を目指して着実に歩んできた CDA の草の根運動があったからこそ成し得た功績です。誰もが自分のキャリアについて考えていく世界、「人の内的成長」を支援するカウンセリングの基本的考え方をもとに、さまざまな活動、能力開発支援を行うことが、設立以来の JCDA の夢であり、これからの中長期における発展においても基軸となります。

その中で、この数年来、全般的に物価上昇が続き、昨年度に続き今年度も収支が赤字の予算と事業計画となりました。これまでの 24 年間、会の成長とともに活動費の見直しや業務効率をはかりながら年会費は据え置いて参りましたが、2025 年度以降の当協会の中長期施策の安定的な運営と会員サービスの水準維持のために、CDA 会員とキャリア会員の年会費について、現在の 7000 円から 8000 円に値上げすることを本年度の総会で提案いたします。改訂後の年会費は、2024 年 10 月 1 日以降に新規入会した会員から順次適用を予定しております。会員の皆さまにはご負担をおかけすることになり誠に申し訳ありませんが、ご審議をお願いいたします。

また、経費削減と情報のタイムリーな提供の一環で、かねてから総会でもご要望を頂いていた会報「JCDA ジャーナル」の電子化を本年度から進めさせて頂く計画です。具体的には、これまで年 4 回郵送で配布していた冊子を、年 3 回分を Web 版（PDF ファイル）のみで発行、1 回分を郵送でお届けします。また、通常総会の資料送付やハガキによる書面表決も来年度から廃止して Web 化に統一します。また、会員証について、カード型から「オープンバッジ」が提供する電子証明書（デジタル会員証）に移行します。2024 年 10 月 1 日以降に新規入会した会員から順次変更する予定です。利便性に配慮しつつ、必要なセキュリティ対策を講じながら進めて参りますので、会員の皆さまにおかれましては、何卒ご理解賜り、引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会
理事長 大原 良夫